



教育学部



学校教育教員養成課程



学校教育コース

乳幼児教育専修



埼玉大学マスコットキャラクター
メリンちゃん

これまでの「乳幼児教育コース」は、
2026年度から「乳幼児教育専修」に変わります

主な変更点

- 定員が〈20名〉から〈12名〉になります

学生に対し教員の人数比を高めることで、さらにきめ細やかな指導を行います。

- 卒業要件に「小学校2種免許状」が加わります

小学校免許を必修とすることで、「架け橋期」の幼保小連携に専門的に対応できる教員、保育士を養成します。

はじめに

- 今、世界は乳幼児教育ブームです。

「人生の始まりこそ力強く! (*Starting Strong!*)」

この言葉は世界の乳幼児教育実践者と研究者の合い言葉であり、子どもを育てるすべての人たちの願いでもあります。

- 乳幼児教育の実践、これを「保育」と呼びます。保育職は高度専門職のひとつです。埼玉大学で4年間かけて「質の高い 乳幼児教育」を学び、「力量のある保育者」となって保育の現場で活躍しましょう。
- 高校生のみなさん、ぜひ新しい「乳幼児教育専修」で乳幼児教育を学んでください。

乳幼児教育専修の教育方針

「4つの協働する力」をもった幼児教育・保育の実践者の養成

✿ 子どもとの協働

子どもと共に
保育を創る

✿ 保護者・地域との協働

保護者と共に
子どもを育てる

✿ 教職員との協働

チームで保育する

✿ 小学校との協働

小学校と共に
学びの基盤をつくる

✿ 多様性社会の中で成長を続ける保育者

コミュニケーションのとコラボレーションの力も身につきます

“乳幼児教育専修”どんなところ?!

在学生に
聞いてみました!

大学の授業では、教育・保育に関する幅広い知識や技術を、講義形式だけでなく自分たちで実践・演習を行いながら体験的に学ぶことができます。

また、保育実習・施設実習・教育実習など実際の現場での実習を通して、机上の学びだけでは得られない多くのことを自分自身で学ぶことができ、理論と実践により良い教育者・保育者を目指すことができます。

教育学、心理学、音楽学、福祉学など様々な視点から、保育者として必要な知識や技術を学習しています。

歌を歌ったり、自然と触れ合ったり、様々な技法を使って絵を描いたり、などなど楽しみながら取り組むことができる、乳幼児教育専修ならではの授業がたくさんあります。

保育園や幼稚園、施設での実習など、実際の保育現場での学習の機会もあり、子どもとの関わり方や保育の方法など、授業での学びを実践的に身につけることができます。

乳幼児教育専修の授業

スタンダード、
かつユニークな
授業内容

教職入門
 幼児教育課程論
 幼児教育方法
 幼児理解と教育相談
 保育内容「健康」
 保育内容「人間関係」
 保育内容「環境」
 保育内容「言葉」
 保育内容「表現」
 領域専門科目
 子ども家庭支援論

子どもの保健
 乳児保育
 子どもの食と栄養
 保育体育実践
 保育造形実践
 保育表現実践
 保育音楽実践
 保育技術実践
 乳幼児心理学
 乳幼児音楽学
 乳幼児教育学

子どもの健康と安全
 社会福祉学概論
 子ども家庭福祉論
 子育て支援
 社会的養護内容実践
 社会的養護論
 障害児保育実践
 衛生学・公衆衛生学
 乳幼児教育研究
 保育実習指導
 保育実習

初等国語科概説
 初等音楽科概説
 図画工作科概説
 生活科概説
 初等教科指導法
 応用実習
 保育・教職実践演習
 卒業研究

など

❀ 他に、外国語科目、教養・スキル・リテラシー科目、
 教職キャリア科目など があります

乳幼児教育専修の授業の様子

「学生の作品」



0歳児のおもちゃ



1歳児のおもちゃ



2歳児のおもちゃ



保育実習に向けて「手袋シアター」



「幼児教育方法」

乳幼児教育専修の演習室



沐浴を実践
します！



モデル人形を使って赤ちゃんのお世話を学びます



ピアノ
レッスン♪

どんな授業?!

保育音楽実践

在学生に
聞いてみました!

ピアノの弾き歌いの先生のマンツーマン指導を受けることができます。中間発表会と最終発表会があります。

先生方が親身になって教えてくださるのでピアノ未経験者の方でも安心して授業に臨むことができます。実習で弾き歌いをするところもあるので、とても自分に自信をつけることができる授業です。

一人一人に合わせたピアノの練習を行います。

私は大学からピアノを始めたのですが、この授業でたくさんの歌を弾けるようになりました。

先生が一人一人に対して優しく丁寧にご指導して下さいます。

歌唱や音あそびなど音楽活動について学びます。楽譜の読み方やコード進行など音楽の基本から学習します。

ピアノの実技では、個人のレベルに合った指導のため、初心者の方でも安心して授業を受けることができました。



どんな授業?!

在学生に
聞いてみました!

素話や製作など、保育現場で役立つ保育技術
を実際に体験しながら学べる授業です。

実際の保育園での活動の様子や環境設定に
ついて先生からお話を聞くこともあります。

楽しみながら保育者として必要な技術を学べる
授業です。



様々な演習が行われるので自分自
身で体験しながら保育に繋げていく
ことができると思います。

朗読や紙皿シアターの製作、自然
観察や壁面製作など、一年を通して
本当に多くの体験ができる授業です。



「学生の作品」

どんな授業?!

在学生に
聞いてみました!

子どもの保健



子どもの心身の健康や安全を守るための知識や技術を学びます。応急処置や嘔吐物の処理など保健的な技術の演習にも取り組みます。

コロナ禍での感染症対策など現代の社会情勢を考慮した学習内容もあります。

乳児さんのお世話について実践を通して学ぶことができます。抱っこの仕方や調乳の仕方、沐浴の仕方など、人形を使って演習するのでとてもイメージがわきやすいです。

先生方や友達からのアドバイスをもらいながら演習を重ね、自分に自信をつけることができます!



乳児保育実践

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」)の魅力♡

乳幼児教育コースでは、幼稚園の先生や保育士などを目指すために必要なことを学ぶことができます。子どもたちの成長発達などの基本的な知識を講義で丁寧に学んだことを生かし、演習の講義や実習を通して、将来子どもさんと関わる者として成長していくことができます!

雰囲気の良いが1番の魅力だと思います。少人数編成なことや、同じ分野に興味を持つ仲間であることから、学生同士が仲良しです。授業では学生同士で協力したり、話し合ったりする機会もあり、他学生から学ぶことも多いです。

先生方も優しく、親身になって相談に乗ってくださり、安心した環境で学習に集中することができます。

埼玉大学の乳幼児教育コースでは、幼稚園教諭の免許と保育士資格を取得できることは魅力の一つであると思います。少人数クラスなので先生と学生の距離が近く、先生方は優しく温かくご指導して下さり、悩みや不安など何でも相談できるので、充実した大学生活が送れると思います。また、クラスはとても温かく優しく柔らかい雰囲気なので、授業や実習の中で大変なことがあってもお互いに励まし合いながら乗り越えることができました。乳幼児教育専修では素敵な仲間に出会えると思います。

在学生(旧カリキュラム)に聞いてみました!

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」)の魅力♡

乳幼児教育コースの魅力という話題に関しては、一度話し始めたら止まらない! くらい乳幼児教育コースのみんなが大好きな私です!

ひとつに絞って乳幼児教育コースの魅力を上げるとするのであれば、少人数で温かな雰囲気の中、互いに絆を深めながら成長し合えるところだと思っています。

乳幼児教育コースは少人数であり、すぐに全員と打ち解け合うことができます。

私も入学当初、知り合いがほとんどおらず不安でいっぱいでした。しかし、少人数である乳幼児教育コースだからこそ仲よくなることができ、4年生になった今でも笑顔の絶えないかけがえのない仲間たちです!

実習前や難しい課題で不安や焦りがあったときも、みんなで相談し合いながら協力し合うことで乗り越えることができました。

乳幼児教育コースでの出会いは、きっとこの先の人生においてもかけがえのないものとなると思います!

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」)卒業後の進路

✿ 卒業生の多くが教員・保育士として活躍!!

年度	保育所		こども園		幼稚園		公務員	大学院	企業	その他
	公立	私立 (企業)	国公立	私立	国公立	私立				
2020 (R2)	6	1 (3)	0	0	5	2	1	0	2	0
2021 (R3)	11	3(3)	0	1	0	1	1	1	2	1
2022 (R4)	10	(1)	1	0	1	0	1	1	1	2
2023 (R5)	9	8(4)	0	1	1	0	2	1	2	1
2024 (R6)	6	(1)	0	1	0	1	0	0	3	5

令和7年3月
(2024年度)
卒業生の主な
進路先

✿ 公立保育所
さいたま市、
越谷市、
杉並区、
横浜市

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」) 卒業生の声(幼稚園)

大学時代は机上の学びだけでなく、実践的な授業が多くありました。人前に立つことが苦手でしたが、授業を積み重ねるうちに慣れてきて、友達の技術をたくさん真似して堂々と保育を楽しめるようになりました。

何よりも最高の仲間に出会えたことが今の私の仕事に繋がっています。同じ目標に向かって頑張る友達がいることで、在学中も就職後も悩みを共有して前向きに頑張ることができています！

乳教のイチオシポイントは素敵な先生と最高の友達です！保育の知識だけでなく、人と関わる力を学べたことが保育現場で子供から大人まで幅広い年齢の人と関わることに生かしています。

(2017年度卒業生)



乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」)

卒業生の声(幼稚園)

「保育者」として保育をする中で難しいこと、大変なことはたくさんあります。でも、大学の4年間の中で見つけた「子どもたちのことを第一に考えながら保育をすること」が今の自分の保育の原点になっていると思います。この大学で学べたからこそ、自分が大切にしていきたいことに気付き、保育の「大変さ」や「難しさ」の中から、子ども一人一人の中にあるいろんな世界と一緒に楽しむことができるようになったと思っています。

同じ志をもった仲間と先生方と学び、高め合える4年間の中で、これから自分が大切にしていきたいものがきっと見つかると思います。

(2018年度卒業生)

私は今、公立幼稚園で年長組の担任をしています。大学では、幼児教育について理解を深め、幼児や保護者との関わり方を知り、保育の引き出しを増やすことができました。実技的な講義も多く、在学中に作ったペーパーアートや手袋シアターなどは今も使っています。また、小学校教諭の免許取得に向けて学んだことも、就学への見通しをもって保育をする中で生きていると感じます。

就職後も自分の保育に迷った時に、大学の講義資料を見返すことがあり、大学での様々な学びが、現場で働く中で保育と結びつき、より深い学びになっていると感じます。ぜひみなさんも、埼玉大学で学び、夢を叶えてください！

(2020年度卒業生)

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」) 卒業生の声(保育所)

保育とは何か、保育者として必要なこと、子どもの捉え方…など、乳幼児教育コースの先生方に教えていただいたこと、また、仲間たちと悩み、いっしょに考えた時間は、保育士として働く今でも、わたしにとって大切なものになっています。

大学で学んだことを土台に、実際に子どもたちのさまざまな思いと向き合いながら、保育士として毎日を過ごしています。

みなさんにとって、これからの大学生活が素敵な時間となりますように。

(2016年度卒業生)

大学4年間で学んだこと、感じたこと、悩んだこと、先生や仲間たちとの思い出…全ての出会いや経験が今のわたしの保育につながっています。どのような保育がしたいのか、子どもたちとどう関わりたいのか、なにを大切にしたいのかを考え、向き合ってきた乳幼児教育コースでの日々がわたしの支えとなっています。素敵な先生方や仲間たちと出会い、最高の環境で保育について学んでほしいと思います。頑張ってください。

(2018年度卒業生)

乳幼児教育専修(旧「乳幼児教育コース」) 卒業生の声(保育所)

乳幼児教育コースでの4年間で、保育をする上で欠かせない知識や、保育の現場で活かせる実技的な内容など多くのことを学ぶことができました。特に実技的な内容は、乳幼児教育専修ならではのだと思います。授業で製作の様々な表現技法を実際にやってみて作品を作ったり、手遊びや教材作成など仲間と発表し合ったりしました。そのような経験を通して、保育のレパートリーが広がり、現場でも生かしています。

(2019年度卒業生)

乳教の授業は学生同士一緒に取り組んだり話し合ったりするものが多く、自然と学生同士仲良くなれました。子どもや保育について乳教の友だちと話す中で、さまざまな視点から子どもを理解したり保育を計画したりする力が身についたと感じます。「この子は〇〇が好きだから、こんな声かけがいいかな」「手先が器用になってきたから、こんな玩具も用意しようかな」などいろいろと考えながら保育する中で、子どもの喜ぶ顔をみることができると大きな嬉しさを感じます。

(2020年度卒業生)

2025年度入学生の情報

日本全国に
友だちが
できます!



東北3名

甲信越3名

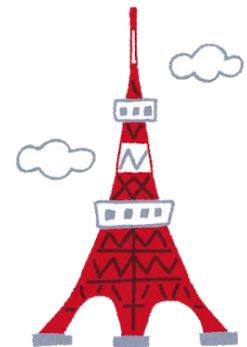
北関東4名

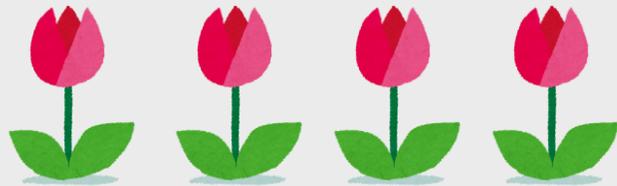
南関東7名

東海1名

四国1名

九州・沖縄1名





高校生の皆様へ

在学生たちより

● 入学する前に心配していたこと、入学してから安心したこと

- 友達ができるか、授業についていけるか心配でした。乳教の一年生はみんな優しくておもしろい子達でした。
- 友達ができるかどうかと大学の90分の授業に集中できるかどうか心配でした。友達はできたし、授業も興味深いものばかりで90分があっという間に感じ、安心しました。
- 理系でも大丈夫かな、と心配でしたが、文系でも理系でも初めて学ぶことだから大丈夫でした。
- 男子が少ないので、学校生活が円滑に進むか不安だったけれど、男女ともに仲が良く、助け合いながら生活できています。（男子学生のコメント）
- ピアノを演奏した経験がなく、音符もまともに読めない素人なのでごく不安でした。しかし、経験者と未経験者とのグループを分けて、未経験者にも丁寧に教えてくれるので少し安心しました。
- 私はピアノ初心者で授業についていけるかととても心配でした。ですが、初心者と経験者でクラスが分かれていたり、先生がマンツーマンで指導してくれるので安心しました。

●乳幼児教育専修の受験を考えている高校生の皆様へ

- ・乳幼児教育コース(専修)は、乳幼児教育について学ぶのにとっても良い環境だと思います。授業では、実際に幼稚園・保育園で働いたことのある先生の授業を受けることもあるので、子どもの様子や気持ちを想像しながら学ぶことができます。学生同士でも色々な話・経験をすることができ、毎日楽しく学び続けることができると思います。
- ・同じ夢をもった仲間とともに学べるので、学習への意欲や向上心を高めることができます。
- ・勉強はもちろん、自分の興味がある分野の本を読んでみるといいと思います。学びたいことがよりはっきりすると受験勉強のモチベーションにも繋がるとと思います。大変だと思いますが頑張ってください。応援しています！
- ・まだ入学して2か月ですが、乳幼児教育コース(専修)はみんな仲良くて、授業もとても楽しいので、ぜひ来てください！受験勉強はつらいと思いますが、息抜きもしながらがんばってください！！
- ・辛いことが多い受験期を乗り越えたら、楽しい毎日が訪れます。ぜひ、私たちと一緒に学びましょう。待っています！
- ・高校では様々な教科を学ぶため苦手なものもあるかもしれませんが、同じ目標を持つ仲間と、興味がある分野を深く学べてとても楽しいです。受験勉強で大変なときもあると思いますが、適度に休みながら最後まで諦めず頑張ってください！応援しています！
- ・大学受験は苦しいと思いますが、その先に待っている楽しい大学生活を想像したら、前向きな気持ちになれるのではないのでしょうか。最後の最後まで自分を信じて頑張ってください。応援しています。

乳幼児教育コース(専修)の仲間は本当に温かく優しいので、授業や休み時間に皆といることが楽しく、またそれぞれが良い教育者・保育者を目指しながら学んでいるので、周りから良い刺激を受けながら自分を高めていけると思います。乳幼児教育コース(専修)では、広く深く教育・保育について学ぶことができ、素敵な仲間・先生に出会えると思います。受験勉強は本当に大変だと思いますが、その先には乳幼児教育コース(専修)の、素敵な充実した大学生活が待っています。頑張ってください。応援しています。

乳幼児教育コース(専修)では、保育士・幼稚園教諭を目指す仲間と保育の専門的な授業や実習を通して、互いに刺激し合いながら日々学んでいます。また、少人数のアットホームな雰囲気の中で、友達や先生方と交流しながら楽しく学んでいます。ぜひみなさんも子どもの一番身近な“保育の専門家”を目指してみませんか？



在学生から受験生の皆様へ

埼玉大学マスコットキャラクター
メリンちゃん

幼児教育に対して熱心な人がいっぱい、**「これって本当に講義なの!？」**と思うほど楽しい時間がたくさんあります。座学から実践まで、福祉的な内容から家庭科的な内容まで、とにかく幅広く学べるのが埼玉大学の魅力だと思います！

乳幼児教育コース(専修)では、幼児教育の歴史や子どもの心理などの理論的なことから、絵本の読み聞かせや沐浴の仕方などの実践的なことまで、保育・子どもについて幅広く学ぶことができます。学びの中で**「自分はこうやって育ってきたんだなあ」「子どもはこんなことを考えているんだ」**など発見すること、面白い！と思うことがたくさんあります。

乳幼児教育専修専任教員

✿ 寺菌 さおり (小児保健学)

✿ 小田倉 泉 (乳幼児教育学)

✿ 三橋 さゆり (乳幼児音楽学)

共に学び合える日を楽しみに・・・



埼玉大学マスコットキャラクター
メリンちゃん